

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 練馬区立美術館長に伊東正伸氏が就任</li><li>・ 石神井公園ふるさと文化館長に村上もとか氏が就任</li></ul>
<p>練馬区立美術館では、これまでにヴェネチア・ビエンナーレへの日本参加や国際的な展覧会などを手掛けられた伊東正伸氏が、新館長に就任します。</p> <p>また、石神井公園ふるさと文化館では、時代と人を描いた「龍-RON-」や「JIN-仁-」など数々のヒット作で知られる練馬区在住の漫画家村上もとか氏が新館長に就任します。</p> <p>いずれも令和5年4月1日に就任し、今後、区が目指す「みどりの中で誰もが文化芸術を楽しめるまち」の実現に向け、様々な取り組みを展開していきます。</p>	

(1) 伊東正伸氏について

【プロフィール】

1961年、静岡県生まれ。毎日新聞社を経て、1991年より国際交流基金に勤務。1990年代の「日本美術」展（1998-99年、ニューデリー・マニラ）、「写楽再見」展（国際巡回）ほか多数の展覧会を企画。ヴェネチア・ビエンナーレの日本参加にも携わった。横浜トリエンナーレの第1回展（2001年）起ち上げに参画、第3回展（2008年）事務局長。フランスにおける日本文化紹介事業「ジャポニスム2018」では、担当部長として若冲、琳派から工芸、建築、現代アートまで全14件の美術展をパリにおいて開催。



(2) 村上もとか氏について

【プロフィール】

1951年、東京都世田谷区生まれ。望月あきら「サインはV!」のアシスタントを務め、21歳でのデビュー後はクライミング、剣道、ボクシング、日中近代史、幕末医療、歌舞伎、少女マンガ史等々、さまざまなジャンルの作品を描き、手塚治虫文化賞ほか多数受賞するなど、実力派マンガ家として活躍し続けている。2022年にデビュー50周年を迎えた。



【問合せ】

公益財団法人 練馬区文化振興協会

電話 03-6914-7564